

# 性的搾取・暴力のない世界を目指して ～それぞれの予防と対策への取り組み～

近年、世界の開発・人道支援の現場では、**性的搾取・暴力・ハラスメントからの保護**（PSEAH : Protection from Sexual Exploitation, Abuse and Harassment）への対応、および予防のために、様々な取り組みが推進されています。日本のNGOもこうした潮流を汲み、PSEAHの取組みを早急に進めるため、昨年よりワーキング・グループを設置し、活動を進めてきました。  
海外・国内問わず、NGO/NPO関係者がPSEAHに対する理解を深め、意識向上とそれぞれの取組みを進めるため、その現状とこれからを考えます。

## ≪プログラム≫

- 開会挨拶 若林秀樹  
国際協力NGOセンター（JANIC）事務局長
- 基調講演
  - PSEAHを巡る現在の潮流。これまで何か起きたのか？  
Alon PLATO, Policy Officer  
International Council of Voluntary Agencies（ICVA）
  - PSEA/H 日本における取組の現状、展望、課題  
田中雅子 上智大学教授
- パネルディスカッション モデレーター：小林恵理子 国際協力機構（JICA）  
Jules FROST, Head of Programmes & Partnerships, CHS Alliance  
Sara BURROWS,  
Australian Council For International Development（ACFID）  
根本巳欧 UNICEF東京事務所 副代表  
池内千草 ワールド・ビジョン・ジャパン
- 閉会挨拶 川崎敏秀  
外務省国際協力局民間援助連携室長

@オンライン

9月30日(水)

15:00-  
17:00

同時通訳  
あります

参加申込：<https://forms.gle/x5VS5vW33iMNr1KL8>

## ≪登壇者紹介≫

Alon Plato has been covering Protection from Sexual Exploitation and Abuse (PSEA) on behalf of ICVA and its membership since 2018, participating in inter-agency forums such as the Results Group 2 on Accountability and Inclusion and the PSEAH Technical Experts Group. Prior to ICVA, Alon has worked on human rights and peacebuilding for WILPF and holds a Master's degree in International Affairs from the Graduate Institute in Geneva. Alon is also part of the Humanitarian Financing team at ICVA and works on topics such as partnerships, donor conditions, risk and funding mechanisms.



**田中雅子**：上智大学総合グローバル学部教授。博士（開発学）。社会福祉士。DV相談員。英国で「開発とジェンダー」を学んだ後、国内外のNGO、日本赤十字社、JICAを通じてアジア、アフリカで実務に従事。帰国後は国内の災害対応におけるジェンダー主流化や、移民女性の健康などをテーマにした研究や市民運動に関わっている。

Jules Frost is an influential and dedicated international humanitarian with 25 years of experience across the globe. At the CHS Alliance, she oversees programme development and management, partnership building, and fundraising efforts in support of Accountability to Affected People (AAP), Prevention of Sexual Exploitation, Abuse and Harassment (PSEAH), and People Management. Before joining the CHS Alliance, Jules was Medair's International Director where she was responsible for global operations, championed security awareness and preparedness, and led the Crisis Management Team.



**Sara Burrows**：後日掲載予定

**根本巳欧**：東京大学法学部卒業後、米国シラキュース大学大学院で公共行政管理学、国際関係論の両修士号取得。外資系コンサルティング会社、日本ユニセフ協会を経て、2004年4月にジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO、子どもの保護担当）として、UNICEFシエラレオネ事務所に派遣。子どもの保護担当官としてモザンビーク事務所、パレスチナ・ガザ事務所で勤務後、東アジア太平洋地域事務所（地域緊急支援専門官）を経て、2016年10月から現職。



**池内千草**：特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン支援事業部開発事業第1課所属。東北大学大学院修士課程、タイ王国チュラロンコン大学大学院修士課程タイ研究講座を修了。タイにおいて国連機関、日系コンサルタント会社に勤務した後、2008年にワールド・ビジョン・ジャパンに入団。東アジア地域事務所（カンボジア）において2011年10月より2016年6月まで、メコン地域6か国で実施した「メコン地域人身取引対策事業」の被害者保護分野マネージャーを務めた。2016年7月より現職。子どもの保護分野のフォーカルポイント。

**小林恵理子**：独立行政法人国際協力機構（JICA）総務部法務課所属。米国テキサス大学オースティン校大学院で修士号、博士号取得（文化人類学）。カリフォルニア州立大学で教鞭をとった後、米国のNGOで人道・開発支援、選挙・民主化支援に携わる。2019年4月より現職。

## ≪問合せ先≫

国際協力NGOセンター（JANIC）  
ホバートあゆみ [pseah@janic.org](mailto:pseah@janic.org)

## ≪申込方法≫

以下リンクよりお申込みください。  
<https://forms.gle/x5VS5vW33iMNr1KL8>

## ≪主催および実施団体≫

主 催：外務省  
実施団体：国際協力NGOセンター（JANIC） PSEAワーキング・グループ

\*本イベントは、「令和2年度外務省NGO研究会」の事業として実施されます。